体協たかやま

第60号
(一財)高山市体育協会
広報委員会

県民スポーツ大会　スキー競技会

開始式で選手宣誓

クロスカントリー（青少年交流の家特設コース）

ジャイアントスラローム（飛騨高山スキー場）

体協七十周年記念事業を終えて

（一財）高山市体育協会
会長　和仁 紀男

還りみますと、平成二十八年度は、体協七十周年記念事業の年として位置付け、折しも高山市が市制八十周年を迎えられたことから、高山市とコラボして二つの冠を付けた「記念市民登山」「記念市民駅伝」「記念市民健康マラソン」を開催した他、各加盟団体主催による冠大会を実施し、ご参加頂きました。総勢五千二百名の皆様に記念品として参加賞を贈呈させて頂きました。

また、歴史を後世に残す礎として、関係各位はじめ、各加盟団体からの寄稿を基に二百五十ページに及ぶ記念誌を刊行させて頂きました。

そして、記念事業の集大成として、平成二十九年一月二十一日　総勢約二百五十名の皆様をお迎えして、式典並びに祝賀会を挙行させて頂きました。七十周年記念事業にご支援ご協力下さいました皆様に、心から感謝御礼申し上げます。

ところで七十周年を終えた今、ここで一度、創立の原点に立ち返り、基本方針が今も創立精神を受け継いでいるか、同時に時代の変化に対応した見直しも図っているか等、じっくり眺めることも重要と考えております。また、次なる八十周年、あるいは百周年に向けた長期ビジョンをどのように描いているかも眺める必要もあると思います。こうした思いを、次の平成二十九年度の事業計画策定の中に織り込んで参りたいと考えております。

七十周年を終え、また新たな気持ちで次なる目標に向って意思疎通を図りながら事業展開して参りますので、引続き変わらぬご支援ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

卓球協会の記念大会 高山卓球選手権大会

体育協会章受賞の高野恵さん、自野光さん

軟式野球の記念大会 高山選手権

わが協会の大先輩 (25)

高山バレーボール連盟
会長　掛上 芳幸

高山バレーボール連盟は、昭和 22 年に高山市排球連盟として、先輩諸氏のご努力によって以来 70 年歩んで参りました。連盟設立当時は 9 人制が主流であり、野外のコートでの試合で雨天の時は試合中止になり役員の方は大変なご苦労をかけました。昭和 39 年東京オリンピックの 6 人制女子では金メダルを取りました。

昭和 40 年 10 月の国民体育大会は中山コートで開催され、女子金メダルを取った選手が参加してバレーボールがブームとなりました。

飛騨体育館が完成し、室内競技がより盛んになり、中高生・家庭婦人を対象に日立チームのバレーボール教室なども開催されました。都市体育大会で男女総合優勝もしたりして、平成 12 年ビッグアリーナ完成以来町内対抗バレーボール大会も 53 回を迎えました。

そして柔らかいソフトバレーボールが普及し年２回開催し、フリーの部・メンズの部・レディースの部で、冬の大会は 37 チームが参加しました。又松本市姉妹都市とのソフトバレーボール大会は平成 13 年から行っています。最近は連盟として男女混合チームを設けて参加できるようになりました。

今年は高山市の協力で子ども夢創造事業、明日夢プロジェクトでは市内中学校・飛騨市・白川村中学校がＶリーグの講師５人で指導を受け、なべしま杯での試合を行い中学選手は大変感謝していました。連盟としても指導者の不足や指導方法の違いにより組織改革を進めスリムな体制を作り小・中学生・高校生・家庭婦人への指導をめざし、今後の課題として強力に取り組みバレーボール活動をしていきたいと思います。

栄光・快勝・健闘の記録

全国小学生クロスカントリーリレー研修大会で６位

十二月に大阪で行われた、同大会に岐阜県チームの代表で高山から四名の選手が出場し、六位と健闘した。高山から出場は次の四選手。

新田涼晴(山王６)大野拓真（北６）瀬木彩花（同）坂上瑠渚(国府６)

東海ジュニアバスケ選手権で優勝し全国大会へ

十二月に静岡県で行われた、同大会に高山市バスケットボールクラブＡチームが初優勝し、一月の全国ジュニア選手権に出場した。選手は次の皆さん。

高堂信之(国府３)本田航琉(同)不破尚生、中脇司寿矢、山北晃生(以上松倉３)横溝勇仁(中山３)伊佐治光陽(同)岡田修大(日枝３)大野瑛己(同)河野真秀(本巣市立真正３)

全国小学生バドミントン選手権に出場

十二月に滋賀県で行われた、同大会に橋本胡々杏さん、長岡あんずさん（以上山王小６）のペアが県大会優勝、東海大会２位となり出場した。県代表のチームとして団体戦にも出場した。

少年相撲「白鵬杯・国際親善交流大会」で準優勝

一月に両国国技館で行われた、同大会に小学二年の部で北小二年の田島千照君が準優勝した。

日本陸上競技選手権・クロスカントリー競争で２位

二月に福岡県で行われた同大会シニア女子部門で、中山中出身の堀優花さん(２０歳・パナソニック所属)が２位入賞した。

全国中学校スキー大会

二月に山形県で行われた同大会に高山から次の選手が出場した。

【アルペン】滝村直樹(丹生川２)内方亜弥(同３)清水隼太(荘川３)野中大資(宮３)

【クロスカントリー】谷口友佑(丹生川３)橋本望夢(荘川３)生田碧(同２)谷口智紀(宮１)岩本翔、寺島愛理、南菜々子(以上久々野２)坂本晴花(同１)寺島らな(同１)小池真啓(朝日３)石原智也、山上颯矢、小長谷紫織、岩本花菜(以上同２)

全国高等学校スキー大会

二月に群馬県で開催されたインターハイスキー競技に次の選手が出場した。

【アルペン】今村優希、岡田芙紫子下畑岳大(以上飛騨高山)大上裕也(高山工)池田紗矢香(高山西)

【クロスカントリー】橋本ゆず菜、西本篤史、幅上翔太、青木徹郎(以上飛騨高山)谷口晴基、柿本海都(以上高山工)

全日本室内アーチェリー選手権に出場

三月に北海道であった同大会に平野寛明さん(３６歳)が出場した。平野さんはこの大会には９度目の出場。

全国高校ハンドボール選抜大会に、高山西男子と飛騨高山女子が出場

メンバーは次のとおり。

【高山西】池田賢悠、猪岡友和、岡崎海斗、大貫卓斗、谷川泉水、三枝拓朗(以上２年)青木椋雅、西平陵矢飼馬丈太郎、小嶋大誠、瀬戸龍成今井堅、羽根耕平(以上１年)

【飛騨高山】田中智祐里、大島莉子、小田唯加、田中佑歩(以上２年)阿礼梨那、野中菜月、橋戸萌々香、高石紗良、浦部春菜、山之上綾美、井上未由里、清水七菜、後藤穂香(以上１年)

全都道府県対抗ジュニアバスケットボール大会に高山から３名出場

三月に東京で行われた同大会の県選抜のメンバーに高山から次の三名が選ばれて出場した。大坪輝、清水飛翔(以上中山中２)森一太(日枝中２)

高全日本中学生バドミントン選手権に出場

三月に岡山県で行われた同大会に、直井渉留さん(日枝中２)が出場した。

トリムカップ全国女子選抜フットサル大会に高山から２名出場

三月に岐阜市などで行われた同大会の県選抜のメンバーに高山から次の２名が選ばれ出場した。蒲琴梨(国府中３)寺田音羽(松倉中３)

全国高校剣道選抜大会に高山西高校が出場

愛知県で行われた同大会に、県大会で準優勝して出場権を得た高山西高校が出場した。選手は次の皆さん。内村竜基、林悠人、江尾琉都、奥平虎之介、伊崎理倫、水小瀬建彦、津田健太、船坂康佑

ＪＯＣジュニアオリンピックカップ全国ジュニアスキー競技会アルペン競技

岩手県で３月に行われた同競技会に高山から次の小中学生が出場した。

野中大資、黒木玲名(以上宮中３)滝村直樹、滝村春樹(以上丹生川２)内方亜弥(同３)滝村日々樹(丹生川小５)水口誠也、山越のん、山下莉生(以上宮小６)生田慈勇(荘川小６)桐生真之介(西小５)深澤菜月(朝日小６)

29年度ビッグアリーナ全館開放日

開放日	開放日
5月18日（木）	11月16日（木）
6月15日（木）	12月21日（木）
7月20日（木）	1月18日（木）
8月17日（木）	2月15日（木）
9月21日（木）	3月15日（木）
10月19日（木）	

平成２９年度一般財団法人高山市体育協会事業計画

月　日	事　業　名	会　場　等
7 月 9 日(日)	第 65 回飛騨地区体育大会	高山・飛騨・下呂
7 月 22 日(土)	第 34 回市民登山	市民登山クラブでの活動と荒島岳登山
9 月 17 日(日)	第 9 回県民スポーツ大会	東濃地区周辺
10 月　1日(日)	市民スポーツフェスティバル	ビッグアリーナ他
10 月 22 日(日)	第 13 回市民駅伝大会	宮中学校発着　一之宮町内
11 月 23 日(祝)	第 41 回市民健康マラソン	中山陸上競技場発着　下林町山田町地内
1 月 21 日(日)	平成 29 年度 体育協会新年会	高山グリーンホテル
2 月　上旬	第 10 回県民スポーツ大会スキー競技会	
年間を通して	市指定体育施設の管理（１５施設）	
	トレーニングルーム利用者講習会・各種スポーツ教室の開催	
	ビッグアリーナ全館開放実施（５～３月　毎月第３木曜日）	
	市民体育大会（各種目団体の事業計画に盛り込んで実施）	
	理事会・評議員会の開催　各委員会の開催（総務・財務・事業・強化・広報）	
	「体協たかやま」の発行（年３回）	
	各加盟団体との共催事業	

昨年の市民健康マラソン

28年度市民登山　乗鞍岳

平成２９年度一般財団法人高山市体育協会　収支予算

【収入の部】　　【支出の部】（単位：千円）

科　目	合計	一般会計	特別会計	備　考	科　目	合計	一般会計	特別会計	備　考
基本財産運用収入	180	180	0	基本財産定期預金利息	管理費	1,304	1,304	0	給料手当、会議費、旅費交通費等
会費収入	4,828	4,828	0	会員会費、賛助会費等	事業費	5,126	5,126	0	県体・地区体派遣費等
自主事業等収入	3,650	0	3,650	市民健康マラソン、市民登山、スポーツ教室、自販機等	自主事業費	3,145	0	3,145	市民健康マラソン、市民登山、自販機等
指定管理事業等収入	89,019	0	89,019	指定管理料、体育施設使用料等	指定管理事業費	88,272	0	88,272	給料手当、事務管理費電気代、燃料等スポーツ教室
雑収入	124	122	2	受取利息、飛騨体協事務収入、雑入	租税公課	6,000	0	6,000	消費税等
他会計からの繰入金収入	1,300	1,300	0		他会計への繰入金支出	1,300	0	1,300	
計	99,101	6,430	92,671		計	105,147	6,430	98,717	

賛助会員ご紹介（H28年度）

当協会の目的にご賛同いただき、賛助会員になっていただきました皆様をご紹介申し上げます。皆様の温かいご援助により活発な事業展開が出来ます事を心から感謝申し上げます。（50 音順）

ＩＡＳマツバヤシ
間　武夫
㈲あらたに文具店
安全防水工事㈱
㈲愛和工芸
民宿　あさの屋
飛鳥
アダチ石油㈱
新井　裕輔
医療法人梅村歯科医院
医療法人同仁会 介護老人保健施設それいゆうぐいすファミリー歯科
㈱打江精機
㈱打保屋
NPO 法人飛騨高山ハンドボールクラブ
エビスヤ商会
㈱MMＰＣ
㈲大笠商事
大下塗装店
大霜　隆廣
オオクラ㈱
大平　忠志
㈱小鳥ガラス
垣内　征雄
柏木工㈱
和仁　紀男
学校法人　飛騨学園
川﨑電気工事㈱
川田五朗
北アルファード育成会
北長不動産㈱
㈲京や
近畿日本ツーリスト高山営業所
倉田　政博
㈲糀屋柴田春次商店
坂本　武
坂本　幸雄
㈱三機工業
㈱山都スポーツ
山王ベアーズ
山和不動産
新宮クラブスポーツ少年団
新宮製材所
新友陸上スポーツ少年団
㈲島光自動車
㈱下本商会
下山酒店
柔心会
十六銀行
㈱瀬木油店
㈲瀬木製餅舗
セイコータイムシステム㈱
セノー㈱名古屋支店
第一物産㈱
㈱ダイキ
太平ビルサービス㈱
㈱タイヤセンター高山
㈱高橋商店
高桑内科クリニック
㈱高山グリーンホテル
高山合気道スポーツ少年団
㈱高山エース旅行センター
高山市剣道会
高山市相撲連盟
高山市中学校体育連盟
高山スキースポーツ少年団育成会
高山市武道館スポーツ少年団
高山市ゲートボール協会
高山市サッカー協会
高山市スキー連盟
高山市バスケットボール協会
高山酒類卸㈱
高山柔道協会
高山信用金庫
高山水産青果㈱
高山清掃事業㈱
高山市テニス協会
高山バドミントン協会
高山バレーボール連盟
高山市ハンドボール協会
㈲高山ビジネスマシン
高山フレンドバレーボールクラブ
高山ミニハンドボールスポーツ少年団
高山卓球スポーツ少年団
高山防災
高山陸上競技協会
高山陸上スポーツ少年団
(一財)中部電気保安協会　高山営業所
中部電力㈱
㈱ディックナレッジテクノ
㈱トーエネック
東商アソシエート㈱
冨山酒店
中井　克尚
長岡　俊輔
㈱なべしま
お宿　信田
橋戸建築
橋本　勝己
八紘金属㈱
東ロビンズスポーツ少年団
飛騨合気道スポーツ少年団
飛騨印刷㈱
飛騨会計事務所
飛騨建設㈱
飛騨山岳会
飛騨山菜加工㈱
飛騨産業㈱
飛騨自動車学校
飛騨信用組合
㈲飛騨スポーツ
飛騨大鍾乳洞観光㈱
飛騨高山サッカースポーツ少年団育成連盟
飛騨農業協同組合
㈱斐太パックス
㈱ひだホテルプラザ
飛騨冷凍空調㈱
平林会計事務所
吹屋精肉㈱
藤本　勇
星野　忠康
㈱ホテル高山宝生閣
㈲洞口新聞店
㈱洞口設備工業
㈲まえだ塗装
松林　秀和
松林　良造
前田履物店
㈱丸進工機
丸新消防㈱
㈱丸大興業
三枝クラブスポーツ少年団
㈱みの谷
山崎　昌彦
横山　文雄
吉眞　隆
渡辺　隆蔵
㈲渡辺不動産
和仁　茂

高山市体育協会創立七十周年記念式典
功績のあった個人・団体を表彰

体育功労者の表彰

体協創立七十周年記念式典が、例年行われる新年会と兼ねて一月二十一日にあり、各協会より推薦された次の方々が表彰された。

【体育協会章】
高野恵、白野光(高山柔道協会)

【優秀選手】
坂本昌彦（高山弓道協会）

【体育功労者】
梶垣久男(体協)大矢智希、清水健一(以上卓球)藤垣武史、桑山和久(以上陸上)青豆善行、武田克彦、下屋勝比古、廣田高広、山本宗治(以上柔道)堀尾雅紀、川合道広(以上バレーボール)中林光起、織橋学(以上軟式野球)洞口博昭、片岡昭則、見山政克、山小瀬勝重、浅野嘉文（以上剣道）岩佐美保子、岡本宣江(以上ソフトテニス)三川俊哉、滝村紀貴、近藤哲也、佐美健士(以上ハンドボール)蒲成人(サッカー)杉本良平、田中義信、水谷嘉宏（以上山岳）稲垣政和、上小屋明宏、松下晃久(バドミントン)田屋春男、奥田直登（以上ゲートボール）

【協会功労者】
櫻野良信(陸上競技協会)陸上女子リレーチーム(花川総子、竹内琴子、原田恵、北村美由起)三島孝三、國分達矢、町川洋介、中井祐一、古谷和也、リレーチーム(以上スキー連盟)高山市ハンドボール協会、高山市サッカー協会、サッカー選抜チーム(山本武範、黒木隆義・槇田拓也・片桐太平、道脇勇生、森本哲平、中谷太一、高江洲友貴、栗本幸治道脇大将、前田真知、田中敬登山岸大介、桑山和貴、山本秀織山岸良太、山口翔太、石川裕也

【スポーツ少年団功労者】
花川総子、原田恵、前坂治臣(以上高山陸上競技協会)青木圭一(高山市サッカー協会)

アトラクション（童心の太鼓）

この人にこんにちは
玉舎　久幸さん

今回は、高山市スキー連盟で現役でも競技をされ、ジュニアのチーム「高山レーシング」で指導者としても活躍されている、玉舎久幸さんを訪ねました。

Ｑスキーを始めた年齢は？
▶初めてスキーを体験したのは、小学３年生位だと思います。手作りの竹スキーでした。

Ｑ初めてレースに出たのは何歳？
▶競技スキー（アルペンスキー）をしたくて中学校のスキー部に入部したのですが、クロスカントリーと出会い、中１で初参戦しました。

Ｑ今までで一番印象に残っているレースは？
▶アルペンスキーで国体出場を目指したのは、３２歳の時です。３ヶ年計画で国体出場を目標として練習を積み重ね、アルペンで初出場を決めた国体予選のレースです。

Ｑこれまでに行った、最もいいなあ、と思ったスキー場は！
▶志賀高原です。今、ジュニアレーサー育成のため、子供達と一緒に滑り楽しんでいますが、その子供達と年に一度訪れる志賀高原が一番のお勧めですね。

Ｑスキーをやっていてよかったと思うことは？
▶年齢を重ねるごとに体力が衰えていきます。しかしスキースポーツ、レース出場を続けてきたことによって、スタート台に立つために自分自身の体を鍛え、最後まで滑りきる自信と体力を継続できてきた事だと思います。スキーによって体力が衰えていく速度が一般の方より少し遅いのかもしれませんね。
　これからも、スキースポーツを辞める理由を探すのではなく、長く続けられる理由を見つけ、衰えゆく体力に合わせながら滑り続けたいと思います。

第９回県民スポーツ大会　スキー競技会
総合優勝！

第九回県民スポーツ大会スキー競技会が二月三日に飛騨高山スキー場と乗鞍青少年交流の家周辺の特設コースで行われ、高山市が総合優勝した。昨年は一点差で優勝を逃しており、今回はその悔しさを晴らした。高山市の選手の上位入賞者は次の通り。

【大回転】
〔成年女子〕４部優勝　白川とし子・同２部３位　長瀬絵里香
〔成年男子〕５部優勝　林芳忠・同４部２位　玉舎久幸・同２部優勝　上町智・同２位　中村和樹・同１部優勝　池田晃　同３位　南恒伊

【クロスカントリー】
〔成年女子〕３部２位　奥田裕子・同１部優勝　東濃映里佳
〔成年男子〕３部優勝　玉田利之・２位　町川洋介・同２部優勝　車戸良輔・３位　中井祐一・同１部優勝役田一祥・２位　玉田和之・リレー優勝　高山市

大平忠志さん（高山体協副会長）が県体協からスポーツ功労賞受賞

平成二十八年度の(公財)岐阜県体育協会表彰が、二月二十三日に岐阜グランドホテルで行われ、高山市体育協会副会長の大平忠志さんが、スポーツ功労賞を受賞された。
　大平さんは、高山市が合併した平成十七年、丹生川町からの推薦で高山市体育協会へ入られ、副会長として長年活躍されたことが認められたもの。

陸上競技場芝整備

これまで陸上競技場の芝の手入れを本格的にやったことがなく、生育も悪く、荒れ放題だったことから今回専門の業者に、作業をお願いした。しばらく利用できないのでご理解を！

相撲場トイレ改修

相撲場のトイレ便器を和式から洋式に改修工事した。最近の若い人の中には、和式での用便ができない人もあり、今回洋式にしたことでジュニア選手も安心して稽古してほしい。